

令和7年度（2025年度） 指定管理者業務実績シート

作成年月日 令和8年(2026年)6月15日

部	教育委員会生涯学習部	課	生涯学習文化課
---	------------	---	---------

施設名・所在地	函館市青年センター 函館市千代台町27番5号																																														
設置条例	函館市青年センター条例																																														
指定管理者名	函館市青年サークル協議会グループ	指定期間	令和4年4月1日から令和9年3月31日までの5年間																																												
指定管理者の 特別な要件			<table><tr><td>選定 区分</td><td>公募</td></tr><tr><td></td><td>非公募</td></tr></table>	選定 区分	公募		非公募																																								
選定 区分	公募																																														
	非公募																																														
設置目的	青少年の教養の向上，健康の増進ならびに情操の純化をはかるため																																														
設置年月	昭和44年5月	建設費	92,500千円																																												
構造規模等	鉄筋コンクリート・鉄骨造2階建 1階面積：1,202.67㎡，2階面積：583.53㎡，延床面積：1,786.20㎡ 共用部分：体育館/第1クラブ室/第2クラブ室/会議室/和室/音楽視聴覚室/調理実習室/ 相談室/便所（1，2階）/ロビー（1階）/談話室（2階） 非共用部分：事務室，活動室（準備室）																																														
開館時間	開館時間：午前9時～午後10時																																														
休館日等	休館日：水曜日，年末年始（12/31～1/3）																																														
料金体系	ア 利用料金制 ☐有 ☒無 イ 基本使用料 <table><thead><tr><th>区 分</th><th>午前</th><th>午後</th><th>夜間</th></tr></thead><tbody><tr><td>体育館</td><td>各2,500円</td><td>(1,750円)</td><td>5,000円 (2,000円)</td></tr><tr><td>第1クラブ室</td><td>各700円</td><td>(120円)</td><td>1,000円 (140円)</td></tr><tr><td>第2クラブ室</td><td>各400円</td><td>(70円)</td><td>500円 (80円)</td></tr><tr><td>会議室</td><td>各800円</td><td>(150円)</td><td>1,300円 (170円)</td></tr><tr><td>和室</td><td>各600円</td><td>(110円)</td><td>900円 (120円)</td></tr><tr><td>音楽視聴覚室</td><td>各300円</td><td>(60円)</td><td>500円 (60円)</td></tr><tr><td>調理実習室</td><td>各1,500円</td><td>(110円)</td><td>2,000円 (120円)</td></tr></tbody></table> ※暖房を使用したときは（ ）内の額を加算 備付物件使用料 <table><thead><tr><th>区 分</th><th>午前</th><th>午後</th><th>夜間</th></tr></thead><tbody><tr><td>拡声装置</td><td colspan="3">各1,000円</td></tr><tr><td>ピアノ</td><td colspan="3">各1,000円</td></tr></tbody></table>			区 分	午前	午後	夜間	体育館	各2,500円	(1,750円)	5,000円 (2,000円)	第1クラブ室	各700円	(120円)	1,000円 (140円)	第2クラブ室	各400円	(70円)	500円 (80円)	会議室	各800円	(150円)	1,300円 (170円)	和室	各600円	(110円)	900円 (120円)	音楽視聴覚室	各300円	(60円)	500円 (60円)	調理実習室	各1,500円	(110円)	2,000円 (120円)	区 分	午前	午後	夜間	拡声装置	各1,000円			ピアノ	各1,000円		
区 分	午前	午後	夜間																																												
体育館	各2,500円	(1,750円)	5,000円 (2,000円)																																												
第1クラブ室	各700円	(120円)	1,000円 (140円)																																												
第2クラブ室	各400円	(70円)	500円 (80円)																																												
会議室	各800円	(150円)	1,300円 (170円)																																												
和室	各600円	(110円)	900円 (120円)																																												
音楽視聴覚室	各300円	(60円)	500円 (60円)																																												
調理実習室	各1,500円	(110円)	2,000円 (120円)																																												
区 分	午前	午後	夜間																																												
拡声装置	各1,000円																																														
ピアノ	各1,000円																																														

1 指定管理者が行う業務の内容および実施状況

(1)管理業務

ア 事業の実施に関すること

(ア) 教養講座の実施に関すること

事業名	内容等
教養講座	開催：12講座 188回 参加のべ人数 3,160人 (健康, 料理, 物づくりなど)

(イ) 指導者の養成及び団体活動の育成ならびに職業・交友・健康その他の生活相談に関すること

事業名	内容等
「ゆうすかわらばん」の発行	広報誌2回発行（春夏号, 秋冬号）
活動サークル紹介パンフレットの配布	サークルの紹介とサークルメンバーの募集
相談業務	団体活動に関する相談業務, 個人からの相談業務（相談業務対応ファイルの活用, チラシ・パンフレット分類設置）

(ウ) 余暇活動に必要な施設, 設備の提供及び指導に関すること

事業名	内容等
利用者ニーズの反映	利用者しんぼく会の開催（アンケート形式で実施）, 意見箱の設置, 施設利用報告書による利用者ニーズの収集
心得カードの配布	青年団体へ, 利用者に際して心がけてほしいことを記載した「心得カード」を配布
青年ライブラリー	書籍の貸し出し
若者の居場所づくり事業	勉強スペース応援DAY（開催51日 来場者998人） プログラミングワークショップ（計4回実施 のべ18名参加）

(エ) 主催事業に関すること

事業名	内容等
青年戦隊クリーンレンジャー（4/20）	地域貢献と団体交流を目的に青年団体による近隣住民のボランティア清掃を行った。（34名参加）
七夕イベント（7/7）	近隣住民（主に園児・児童）との交流を図ることを目的に七夕の風習であるお菓子配りに加え, ヨーヨーの配布を行った。（94名参加）
青年センターフェスティバル（9/14）	ステージ発表や出店, サークル活動の展示などを通じて, 日ごろの活動内容や成果発表, サークル管野相互交流などを行った。（1,300名参加）
青年サークルコラボ企画（9/20）	函館市内のマーチング, 吹奏楽団体, 個人の有志によるBigBandの公演を開催した。（262名参加）
青年サークル交流会（12/7）	青年センター利用団体の交流促進と発表場所提供のため, 音楽団体を中心としたクリスマスライブを開催した。（130名参加）
クリスマス企画（12/1～25）	大きなクリスマスツリーを設置し, 利用者に短冊に願いごとを書いてもらい, ツリーに飾りクリスマス気分を味わってもらう企画を実施した。（のべ140名参加）
スキルアップセミナー「カラダでココロの体操 マインドフルネスの心理学」（2/15）	心理学の専門家を招き, つらいときの心のコントロール方法を学ぶセミナーを開催した。（20名参加）
自閉症啓発デーinHAKODATE2026 クロリティー大会（3/28）	世界自閉症啓発デーのイベントとして, 道南地区パラスポーツ指導者協議会と連携し, クロリティー教室および大会を開催した。（50名参加）

イ 利用の許可および制限に関すること

ウ 維持管理に関すること

- ・特別清掃（毎月）
- ・自動扉保守点検（年3回）
- ・消防用設備保守点検（年2回）
- ・防火対象物定期点検（年1回） ※令和6年11月2日防火優良認定更新
- ・ガス暖房機の運転業務（随時）
- ・ピアノ点検（年1回）
- ・前庭剪定（年2回）
- ・ウォータークーラー点検（随時）
- ・ストーブ分解清掃（随時）
- ・給排水設備の管理（通年）
- ・AEDの管理（通年）
- ・修繕等（随時）

エ その他教育委員会が定める業務

(2) 委託事業

- ・青年センター使用料収納事務委託

(3) 自主事業

- ・コピーサービス
- ・音響機材貸出

2 市民サービス向上のためのその他の取り組み実績

- ・ロビーの提供（YOSAKOI道南大会フォトコンテスト展示等）
 - ・青年団体と市民間の連絡調整
 - ・青年団体のイベント会場として体育館の提供（函館よさこい祭開催）
 - ・函館マラソン大会への会場提供
 - ・函館市の事業の広報協力（WEB掲載，チラシ設置）
 - ・はこだて国際科学祭への会場提供
 - ・世界自閉症啓発デーへの会場提供（ユニバーサルスポーツ体験，作品展）
- など

3 市民ニーズの把握の実施状況

- ・意見箱7件、窓口等で7件の意見あり
- ・利用者しんぼく会を中止し、アンケート形式で実施
- ・施設利用報告書、勉強スペース応援DAYにおけるアンケートにより利用者ニーズを収集
- ・（総評）利用者アンケートの内容には、防音化やエアコンの設置など、施設の快適性の向上に係る意見・要望が見受けられた一方、施設の職員の資質および対応についてはおおむね好意的な意見であったほか、意見箱および窓口での意見に対しては、随時対応しているなど、効果的な施設運営に努めている。

4 施設の利用状況

(1) 令和7年度（2025年度）の月別利用者数

(単位：人)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
主催事業	309	316	306	374	352	1,922	315	287	479	276	295	345	5,576
優先利用	1,242	1,433	1,017	905	793	951	908	1,737	1,085	1,272	879	1,475	13,697
一般利用	2,449	2,822	3,201	3,032	3,708	2,659	3,258	3,665	2,982	2,377	2,654	2,901	35,708
合計	4,000	4,571	4,524	4,311	4,853	5,532	4,481	5,689	4,546	3,925	3,828	4,721	54,981

※ 優先利用は青年団体の貸館利用，一般利用は一般団体の貸館利用

(2) 令和7年度（2025年度）施設別稼働率

(単位：%)

区分	体育館	第1ｸﾗﾌﾞ室	第2ｸﾗﾌﾞ室	会議室	和室	音楽視聴覚室	調理実習室
稼働率	87.4	77.6	62.5	78.5	34.1	85.1	27.2

(3) 令和7年度（2025年度）備付物件使用件数

拡声装置	ピアノ
216	133

(4) 年度別利用者数

←前期指定期間→

← 当期指定期間 →

(単位：人)

区分	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
主催事業	2,957	3,220	5,000	5,982	5,576
優先利用	8,634	10,516	13,270	13,151	13,697
一般利用	28,560	29,037	31,735	34,325	35,708
合計	40,151	42,773	50,005	53,458	54,981
使用料収入	2,127,660	2,384,960	2,716,120	2,478,490	2,493,680

5 指定管理者の収支状況

← 当期指定期間 →

(単位：円)

区 分		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
収 入	委託料	41,821,600	41,101,600	41,321,600	41,101,600
	講座収入	1,239,700	1,545,200	1,690,500	1,758,600
	イベント等開催事業収入	27,000	27,000	24,000	28,000
	自主事業収入	43,544	54,470	47,577	91,514
	預金利息	135	135	0	28,195
	その他	0	0	8,559	0
	前年度繰越金	0	1,002,841	2,745,823	0
	計	43,131,979	43,731,246	45,838,059	43,007,909
支 出	人件費	23,066,948	23,111,534	23,572,684	23,074,610
	燃料費	2,686,818	2,382,424	2,582,931	2,717,169
	水道光熱費	1,826,459	1,711,414	1,912,646	2,013,993
	清掃	4,377,912	4,377,912	5,037,912	5,037,912
	委託料	1,568,289	1,645,451	2,426,758	2,392,617
	消耗品費	525,040	790,426	789,657	951,141
	印刷製本費	44,649	31,460	74,010	11,810
	修繕費	710,311	461,442	680,602	412,997
	保険料	60,000	60,000	60,000	60,000
	備品購入費	200,000	319,804	236,500	90,300
	通信運搬費	242,138	246,392	243,673	272,873
	手数料	142,404	47,200	119,000	56,200
	使用料及び賃借料	279,693	426,430	394,648	425,197
	事業費	1,688,737	2,069,768	2,187,818	2,249,621
	その他諸経費	3,275,595	1,798,816	930,550	775,452
	消費税	1,577,615	1,504,950	1,552,458	1,646,743
	計	42,272,608	40,985,423	42,801,847	42,188,635
当該施設の利用者一人当たり 税金投入コスト		922	768	727	702

6 モニタリングの実施状況および指定管理者に対する改善指示等の実施状況

実施調査の実施 有

各種報告書の提出

- ・管理業務月次報告書
- ・管理業務四半期収支報告書
- ・事業報告書（管理業務、収支）

7 指定管理者に対する評価

(1) 指定管理者の自己評価

区分	評価	評価の内容	課題と今後の対応
業務の履行 状況	☐ A ☒ B ☐ C ☐ D	協定書を遵守し、管理業務処理要領に定められた業務を適切に行った。 教養講座は、体調不良など講師都合による休講を除いては確実に遂行した。 また、青年団体の活動に対し体育館やロビーを活動の場として提供するほか、個別の相談に対しても相談業務対応ファイルを用意し、体制を整えている。	青年サークル交流会の一環としてクリスマスライブを開催した。盛況ではあったが6年ぶりということもあり、事前準備や当日運営に改善点が多く見られた。出演者、観覧者がより気持ちよく参加できるよう今回の課題を解決して、より良いイベントへ育て上げたい。
サービスの 質の状況	☐ A ☒ B ☐ C ☐ D	従業員が早期に業務を習得するため「業務チェックリスト」を活用して理解度を可視化するとともに、事務取扱マニュアルをもとに安定した業務を行うよう努めている。 利用者ニーズの把握のため、ご意見箱の設置や利用者アンケートを実施するなど利用者ニーズの可視化を図っているほか、要望に対する回答は、施設内への掲示やホームページなどで周知を図っている。 また、世界自閉症啓発デーに協力しパラスポーツ普及のため体育館を提供したほか、函館市二十歳の集い実行委員会への参加や青年団体による地域ボランティア清掃の実施など地域貢献に努めた。	スタッフの資質向上のため、外部セミナーに参加しており、取得した知識を今後の業務へ生かしていきたい。 また、今後も地域活動との関わりや地域貢献への取り組みを継続して行っていきたい。
団体の経営 状況	☒ A ☐ B ☐ C	順調に利益を上げており、安定した運営を維持できている。	特になし

(2) 市の指定管理者に対する実績評価

区分	評価	評価の内容	課題と今後の対応
業務の履行 状況	☐ A ☒ B ☐ C ☐ D	事業計画書および仕様書の水準どおり適切に業務が行われている。 特に従業員の資質向上および利用者の利便性向上に積極的に取り組むなど、効果的な施設の管理運営に努めたほか、教養講座や主催事業については、計画された事業は確実に実施され、追加で実施されたものもあるなど意欲的に取り組まれていた。	施設の老朽化が進んでいることから、今後も市と情報共有を密にしながら、効率的な維持修繕に努めていただきたい。 一般市民をはじめ青少年にとって親しみが持てる公共施設としてより多くの市民に利用されるよう、施設の管理運営および利用者周知に努めていただきたい。
サービスの 質の状況	☒ A ☐ B ☐ C ☐ D	窓口での相談に対して適切に対応しているほか、日常的に利用者とのコミュニケーションを取ることで、利用者目線の意見を聞きサービス向上に繋げている。 そのほか、館内の意見箱、利用者アンケートで意見聴取を行うほか、高校生を対象にした「勉強スペース応援DAY」では、勉強に支障のない範囲で回答できる簡単なアンケートを実施する等、様々な利用者層からのニーズの収集を図っている。 また、函館マラソンやHAKODATEアカデミックリンクなど地域での取り組みに協力しているほか、世界自閉症啓発デーに際し、道南地区パラスポーツ指導者協議会と連携を図り事業を実施する等、地域に根差した施設として運営がなされている。	利用者アンケートの結果から、職員の対応について利用者の満足度が高く、十分な利用者サービスが図られていることが読み取れる。 今後においても、各種広報媒体による情報発信や周知広報を積極的に行い利用者の増加に繋げるとともに、利用者ニーズの把握と利用者サービスの向上に努め、可能な限り福祉への取り組み・地域貢献の継続に努めていただきたい。
団体の経営 状況	☒ A ☐ B ☐ C	指定管理委託料内で事業を実施しており、安定的な運営がなされている。	今後においても、適正な事業収支、健全な経営の確保に努めていただきたい。

◎「業務の履行状況」「サービスの質の状況」

- A 協定書を遵守し、事業計画書及び仕様書の水準以上がなされている。
- B 協定書を遵守し、事業計画書及び仕様書の水準どおり行われている。
- C 協定書の遵守しているが、事業計画書及び仕様書の水準をやや満たしておらず、課題がある。
- D 協定書や事業計画書に不履行がある。または、業務水準を満たしていない。

◎「団体の経営状況」

- A 事業収支、経営状況に問題はない。
- B 事業収支、経営状況の今後に注意を要する。
- C 事業収支、経営状況に早急な改善を要する。